

審査実施要領

1. 選考方法

選考は、一次審査で書類審査を実施する。その結果をもって二次審査で書類審査及びプレゼンテーション、デモンストレーションの審査を行い、合計得点の高い順から優先交渉権者及び次点交渉権者とする。

2. 一次審査

一次審査は、総務課において以下のとおり書類審査を行う。

2.1 会社実績評価点

- ・ 対象：【様式2】受注実績調書
- ・ 評価方法：【様式2】受注実績調書を総務課が採点する。
- ・ 評価項目：

評価項目	判断基準
業務実績	業務実績が5件（団体）以上ある場合
	業務実績が3件（団体）以上ある場合
	業務実績が1件（団体）以上ある場合

2.2 データセンター機能要件評価点

- ・ 対象：【別紙1】データセンター機能要件一覧
- ・ 評価方法：【別紙1】データセンター機能要件一覧を総務課が採点する。
※対応欄が「×」については、減点対象とする。「△」については、代替案が不十分な場合のみ、減点対象とする。

2.3 CMS機能要件評価点

- ・ 対象：【別紙2】CMS機能要件一覧
- ・ 評価方法：【別紙2】CMS機能要件一覧を総務課が採点する。
※対応欄が「×」については、減点対象とする。「△」については、代替案が不十分な場合のみ、減点対象とする。

3. 二次審査

二次審査は、総務課及び審査員において以下のとおり、書類審査及びプレゼンテーション、デモンストレーションの審査を行う。

3.1 価格点【構築費用】

- ・ 対象：
 - 【様式6-1】費用見積書（構築費用）、【様式6-2】費用見積明細書（構築費用）
- ・ 評価方法：
 - (1) 評価方法：費用見積書を総務課が採点する。
 - (2) 採点は次のとおり計算し、最低見積価格者の得点は配点と同点となり、その他の者は計算結果に応じた得点（小数点以下四捨五入）とする。
 - 「価格点 = 配点 × (最低見積価格※1 ÷ 見積価格※2)」
 - ※1：全提案者中最も低い見積価格
 - ※2：当該提案者の見積価格

3.2 価格点【保守費用】

- ・ 対象：【様式7-1】費用見積書（保守費用）、【様式7-2】費用見積明細書（保守費用）
- ・ 評価方法：
 - (1) 費用見積書を事務局が採点する。
 - (2) 採点は次のとおり計算し、最低見積価格者の得点は（配点と同点）となり、その他の者は計算結果に応じた得点（小数点以下四捨五入）とする。
 - 「価格点 = 配点 × (最低見積価格※1 ÷ 見積価格※2)」
 - ※1：全提案者中最も低い見積価格
 - ※2：当該提案者の見積価格

3.3 プレゼンテーション評価点

- ・ 対象：プレゼンテーション及び質疑応答
- ・ 評価方法：

各審査員が企画提案書及びプレゼンテーションをもとに、審査・評価し、その平均点（小数点以下四捨五入）を得点とする。
- ・ 評価項目

評価項目	内容
1. 実施体制	・ 構築作業に対する考え方と方針
2. 本業務に対する取り組み方針	・ 本業務に対する考え方や取り組み方針
3. 現行サイトの調査・分析	・ 現行サイトの調査・分析の手法
4. デザイン・サイト	・ 新サイトのデザインや構成

構成	
5. アクセシビリティ機能	・アクセシビリティへの対応、実績
6. リニューアル支援	・移行の手順や手法、職員研修
7. スケジュール案	・移行スケジュールと役割分担
8. サーバ・ネットワーク構成	・データセンターの特徴とサーバ・ネットワーク構成（セキュリティ対策を含む）
9. 運用・保守	・保守内容及び運用体制
10. 追加提案	・CMS機能以外の追加提案及び導入後の運用

3.4 デモンストレーション評価点

- ・ 対象：デモンストレーション及び質疑応答
- ・ 評価方法：

各審査員がデモンストレーションをもとに、下記項目を審査・評価し、その平均点（小数点以下四捨五入）を得点とする。
- ・ 評価項目：

評価項目	内容
1. 基本操作	・ ページ作成等の基本操作
2. 承認フロー	・ 公開までの申請及び承認フロー
3. アクセシビリティチェック機能	・ 全職員がアクセシビリティを確保したページを作成できる機能等
4. コンテンツ管理	・ 各課が作成するページの管理
5. 管理者機能	・ 組織改革時の組織情報管理
6. 追加提案	・ CMS機能の追加提案及び導入後の運用

4. プレゼンテーションの内容

- (1) 日時：令和8年7月下旬～8月上旬（予定）
- (2) 出席者：1提案者5名以内（プロジェクトリーダーは必ず出席すること）
- (3) 実施時間：1提案者60分程度（プレゼンテーション及びデモンストレーション45分、質疑応答15分程度）
- (4) プレゼンテーションの内容

企画提案書に沿って説明を行うこと。企画提案書と異なる内容の説明は認めない。
- (5) デモンストレーションの内容

CMSの機能について、デモンストレーションを行うこと。特に以下の項目につい

ては、説明を行うこと。

- ・ テンプレートを利用したページ作成の基本的な操作方法
- ・ 公開申請、承認フローの運用方法
- ・ アクセシビリティを確保したページを作成できる機能
- ・ 各課が作成したコンテンツの管理、人事異動や組織改正時の組織情報の管理
- ・ 独自機能の操作方法とアピールポイント

(6) 二次審査の順番

二次審査の順番は、参加表明書を提出した順とする。

5. 優先交渉権者決定に関する特記事項

5.1 提案者が1者の場合の取り扱い

- (1) 一次審査及び二次審査の合計点が、本組合が設定した基準点を上回った場合に限り、優先交渉権者として選定する。

5.2 一次・二次審査の合計点が同点の場合の取り扱い

- (1) 当該提案者それぞれの「見積金額の合計額（構築費用と保守費用）」が異なる場合、その合計額が安価な者から順に優先交渉権者及び次点交渉権者を選定する。
- (2) 当該提案者それぞれの「一次・二次審査の合計点」及び「見積金額の合計額（構築費用と保守費用）」が同じ場合、審査委員会の判断により、優先交渉権者及び次点交渉権者を選定する。